

# 一般質問

## 個人質問



蕨 眞 議員

●さんむ医療センターを  
中心にした地域包括医療  
の構築を

**Q** 第2期中期目標で、  
救急医療等の急性期  
医療から回復期医療、在  
宅医療を含む地域に必  
要な医療を充実させ、保  
健・医療・介護を切れ目  
なく提供することが求め  
られるとして、さんむ医  
療センターが中心となり、  
地域で高齢者が安心して  
暮らせるよう、地域包括  
医療の推進に努めるとし  
ているが、具体的にどの  
ような病院を目指すのか  
例えば、地域包括医療の  
元祖と言われる広島県の

公立みつぎ総合病院は、  
本体としては、さんむ医  
療センターとほぼ同規模  
の病院だが、保健福祉総  
合施設として、老健施設、  
特養ホーム、ケアハウス、  
グループホームを併設し、  
さらには、行政部門の保



地域包括医療を目指すさんむ医療センター

健福祉センターや地域包  
括支援センターも併設し  
て、文字どおり地域包括  
ケアシステムを構築して  
いる。

市が目指す病院は、み  
つぎ総合病院と比較して  
具体的にどの程度の病院  
を目指すのか。

**A** 市長 地域包括医療  
は地域医療の理想型  
だと考えています。一朝  
一夕にできるものではあ  
りませんし、病院という  
経営体を取り組んでいく  
のであれば、採算性その  
他もしっかりと考えなけ  
ればならず、これから検  
討を始めなければならな  
いと考えています。

**Q** さんむ医療センタ  
ーが、地域包括医療  
を目指すのであれば、面  
積的にも、土地の賃貸契  
約の期限が平成30年まで  
ということからも、現在  
の場所では無理ではない  
か。病院の移転・建替え  
は、市民の同意を得つつ、  
具体的な作業を開始すべ  
きではないか。

さんむ医療センタ  
ーが、地域包括医療  
を目指すのであれば、面  
積的にも、土地の賃貸契  
約の期限が平成30年まで  
ということからも、現在  
の場所では無理ではない  
か。病院の移転・建替え  
は、市民の同意を得つつ、  
具体的な作業を開始すべ  
きではないか。

市長 第2期中期目  
標では、建替え可能  
な状況をつくることを主  
眼にしています。建替え  
た後でも、財政負担に耐  
え得る経営ができるよう  
な方向に固めていかなけ  
れば、例えばみつぎ総合  
病院のような複合的な施  
設を目指すにしても、多  
額の投資になりますから、  
規模などについても見通  
しが立ちません。第3期  
目標には、具体的な計画  
を入れなければと考えて  
います。

市長 旧町の時代か  
ら職員のパイプを繰り  
返してきましたが、病院  
の中で経験を積んだプロ  
パーの幹部がなかなか育  
たなかったため、現在で  
は派遣していません。し  
かし、プロパーだけでは  
病院の事務がなかなか改  
善されないのであれば、  
市からのお手伝いもやむ  
を得ないと考えています。

**Q** さんむ医療センタ  
ーが、地域包括ケア  
システムの中核となる病  
院を目指すためにも、ま  
た、病院の移転・建替え  
事業の遂行を支えるため  
にも、事務職員体制の強  
化、具体的には経営企画  
組織横断的な役割を担え  
る事務職員の増強は急務  
ではないか。病院独自で  
の人材育成・確保を原則  
としつつ、当面、山武市  
から人材派遣をすべきで  
はないか。

市長 旧町の時代か  
ら職員のパイプを繰り  
返してきましたが、病院  
の中で経験を積んだプロ  
パーの幹部がなかなか育  
たなかったため、現在で  
は派遣していません。し  
かし、プロパーだけでは  
病院の事務がなかなか改  
善されないのであれば、  
市からのお手伝いもやむ  
を得ないと考えています。

市長 旧町の時代か  
ら職員のパイプを繰り  
返してきましたが、病院  
の中で経験を積んだプロ  
パーの幹部がなかなか育  
たなかったため、現在で  
は派遣していません。し  
かし、プロパーだけでは  
病院の事務がなかなか改  
善されないのであれば、  
市からのお手伝いもやむ  
を得ないと考えています。

市長 旧町の時代か  
ら職員のパイプを繰り  
返してきましたが、病院  
の中で経験を積んだプロ  
パーの幹部がなかなか育  
たなかったため、現在で  
は派遣していません。し  
かし、プロパーだけでは  
病院の事務がなかなか改  
善されないのであれば、  
市からのお手伝いもやむ  
を得ないと考えています。

市長 旧町の時代か  
ら職員のパイプを繰り  
返してきましたが、病院  
の中で経験を積んだプロ  
パーの幹部がなかなか育  
たなかったため、現在で  
は派遣していません。し  
かし、プロパーだけでは  
病院の事務がなかなか改  
善されないのであれば、  
市からのお手伝いもやむ  
を得ないと考えています。

**Q** 現行の中期計画の  
目標値では、医師数  
32、看護師数147とな  
っているが、医師確保の  
当面の見通しはどうか。

保健福祉部長 行政  
側で判断はできません  
が、現時点ではかなり  
難しい状況にあると思  
います。

市長 医師、看護師  
の確保は病院経営の  
根幹にかかわる問題で、  
医業収益を上げることは、  
すなわち医師を確保する  
ことだと考えます。理事  
長とともに、大学や大学  
病院の方と意見交換を進  
め、医師の派遣をしっか  
りと確保していくことが